

長野で街頭署名 私学の学費問題を、声を大にして訴えよう!!

あと2週間 昨年実績を超える署名を!

東海大三高校田中校長
署名への協力訴える!

自らも60筆、千円の募金提出

「県民教育署名(私学助成全国署名)運動も最終盤となり、署名最終集約日は今日16日と、あと2週間とせまりました。10月26日に集約した段階では、まだ全県の私学合計でも一万筆に届かない状況で、このままでは昨年実績28167筆も下回ることが予想されます。

東海大三高校の田中昇校長先生は、10月14日の職員会で、「この署名は私学にとつてとても重要な署名であるので、職員のみならず協力」と、自らも60筆の署名と千円の募金も提出されて、呼びかけられました。上田西組合では、数年ぶりに地域への労組に署名の協力依頼をおこないました。

三好先生(学園長野) 五百筆提出

文化学園長野では、若手の三好真意先生が第一回街頭署名で集めた60筆の署名に加えて五百筆の署名を提出されました。俊英では、まだ合計で5千筆には届いていませんが、3名の職員が三百筆を達成しており、二百十筆、募金二千円を提出した保護者もでてきています。

第三回街頭署名に松商、第一も参加

10月17日には第三回街頭が長野駅前におこなわれ、松本から松本第一、松商学園の先生も参加して長野俊英、学園長

長野
私教連ニュース
2015年
11月
2日
(月)
NO4

長野私教連
中央執行委員会
shikyoren
@nagano
shigaku.net

街頭署名の両雄
(左)北村礼子先生
(右)鎌倉ひとみ先生
二人は50分間に必ず
最低30筆は集めます



野と合わせて4校の保護者、教職員20名が署名を訴え、一六四筆の署名を集めました。また、松商学園の棟田先生(左側写真)が署名を集めてみると、五千円の募金をしてくださった女性もいました。

署名は16日(月)が提出締切
あと2週間で徹底して集めよう
組合員は最低10枚(100筆)を
保護者には1枚でも全員に
協力依頼しよう!

まだこんなにある! 公私の学費格差 署名の力でさらに改善を

平成27年度高等学校(全日制)授業料等初年度納付金の公私間格差(年収600万円世帯の高校生)

	授業料	入学金	設備費等	合計	就学支援金等	実質負担額
長野 私立高校平均	287,400円	123,333円	206,520円	617,253円	118,800円	498,453円
長野 県立高校	118,800円	5,650円	0	124,450円	118,800円	5,650円

しかし、署名集約が停滞状況、各都道府県ともに署名に全力を注ごう!!

前回の青森、新潟、今回の長野のような積極的な取り組み、北海道、岩手、愛知などのフェスティバルの取り組みなど、議員に訴え、街に出て市民に訴える動きが旺盛に取り組まれている一方、私学助成全国署名10月末集約の状況は、11月5日正午現在11道県からの報告で、824,845筆という到達点です。これは、1,000万筆の8.24%という状況です。

予断を許さぬ私学助成をめぐる情勢…だから署名の増加が重要です。

推進ニュース10号でお知らせした「2016(H28)年度私学助成概算要求」は、総額で今年度当初予算比34億5,100万円(3.38%)増の1,055億円となっています。高校生一人あたり単価でも今年度予算比597円(1.10%)増です。

しかし経常費助成費等補助総額要求額のうち「優先課題推進枠」の63億7,600万円が含まれており、これを除くと991億2,400万円となり、今年度予算を下回る事になります。

今2015年度予算も概算要求時1,075億8,700万円だったものが、2015年度予算では1,020億4,900万円とされました。これは優先課題推進枠55億4,000万円を減じた額に相当します。

圧倒的な私学助成署名の数を積まない限り、生徒減を理由に私学経常費助成が削減される可能性が大きいといえます。

公立と比較して圧倒的に少ない専任教諭を増やし、私学教育の継続性・伝統を崩す身分の不安定な有期雇用教職員を無くすためにも教育条件整備に充てる私学経常費助成の拡充を絶対に必要です。私学助成制度の必要性を父母、生徒、市民に大いに語り署名数を飛躍させましょう!!

10月末の署名集約数を本部まで報告してください!!

現在届いている道県…北海道、青森、岩手、茨城、千葉、神奈川、新潟、愛知、兵庫、香川、熊本の11道県です。報告をお願いします。